

H18年度 資金管理料金特別会計 貸借対照表(案)の参考資料

平成19年3月31日現在

資料3-6:参考資料1

(金額の単位:百万円)

科 目	当年度	前年度	増減額	増 減 の 内 容
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	6,154	3,142	3,012	当期における正味財産の増加等による。
未収入金	1,484	2,877	△ 1,393	資金管理料金収入の減少が主な要因である。
前払費用	25	113	△ 88	システム関連費支出のうち、システム保守料が減少したことによる。リサイクルシステムの保守サービス料はその年間契約額を契約時に一括前払い計上している。
貯蔵品	14	21	△ 7	
貸倒引当金	△ 25	△ 22	△ 3	
流動資産合計	7,653	6,132	1,521	
2. 固定資産				
(1) 特定資産				
退職給付引当資産	13	8	5	
特定資産合計	13	8	5	
(2) その他固定資産				
ソフトウェア	234	320	△ 86	減価償却及び除却による減少である。
敷金	1	1	0	
その他固定資産合計	236	321	△ 85	
固定資産合計	249	331	△ 82	
資産合計	7,903	6,463	1,440	
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	1,272	2,108	△ 836	委託手数料支出(新車・継続・引取)の減少が主な要因である。
1年以内に支払予定の長期未払金	85	85	-	
預り金	21	402	△ 381	再資源化等預託金の減少による。このうちJCB徴収分(主として継続検査時等預託)の減少が主な要因である。
賞与引当金	5	-	5	
流動負債合計	1,384	2,596	△ 1,212	
2. 固定負債				
長期未払金	85	171	△ 86	割賦金の支払いによる減少である。
退職給付引当金	5	2	3	
役員退職慰労引当金	8	6	2	
固定負債合計	99	180	△ 81	
負債合計	1,483	2,776	△ 1,293	
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
指定正味財産合計	-	-	-	
(うち基本財産への充当額)	(-)	(-)	(-)	
(うち特定資産への充当額)	(-)	(-)	(-)	
2. 一般正味財産				
(うち基本財産への充当額)	(-)	(-)	(-)	
(うち特定資産への充当額)	(-)	(-)	(-)	
正味財産合計	6,420	3,686	2,734	
負債及び正味財産合計	7,903	6,463	1,440	